

広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業

<圏域内の市町が抱える地域課題や大学・高校等に期待する取組>

区分	テーマ	地域課題の概要
⑥観光資源の共同開発・PR	観光地等のにぎわいづくり	・市町単独では、観光地としての知名度が低い、滞在時間が短いなどの課題があるため、圏域で連携して、新たな観光資源の掘り起こしや観光コンテンツの創出、効果的な情報発信等を行う必要がある。

市町名	大学・高校等に期待する取組
竹原市	生徒・学生の方々の目線で、市内の新たな観光資源の掘り起こしや既存の観光資源の更なるブラッシュアップを行っていただきたい。
三原市	広島空港は、国内外合わせて年間268.5万人の方々が利用する交通の重要拠点となっている。令和3年7月からは、広島国際空港株式会社による民営化がスタートするとともに、空港周辺には産業団地に企業立地が進み、事務所機能だけでなく、物販や娯楽などの機能を有する施設も集積してきている。多くの方々が利用する拠点において、当市のPRを行い、市内での観光消費につなげていきたいと考えており、大学・高校等と連携した取組について検討していただきたい。
三次市	造成したプログラムの評価を行うためのモニターツアーへの参加や、顧客として大学生を受け入れたいため、周知などに協力していただきたい。特に留学生にモニターツアーへの参加者として協力していただきたい。
江田島市	若者が「行ってみたい」と思うような斬新な発想による観光資源の掘り起こしや、商品化や来訪の目的になるような観光資源やプログラムの造成をしていただきたい。
府中町	当町はベッタウンとして住みやすさでの認知度が高いが、観光地としての認知度が低い。また、既存の観光資源だけでなく、新たな地域資源の発掘を行い情報発信する必要がある。予算や観光資源が限られている中で、地域や商工会、行政機関など他分野と連携しながら、どのようにすれば効果的に観光資源の把握や新たな地域資源の発掘を行い、情報発信が出来るか方策を検討していただきたい。
海田町	近隣自治体と、広島広域都市圏等の枠組を活用し、観光コンテンツを創出しているものの、住民や来町者が一息つくための場所、集い、自由に過ごせる場所（いわゆるサードプレイス）が少ないことが、当町の課題となっている。 「観光地」とは異なり、『地域資源を活用したサードプレイスの創出』についてアイデアをいただきたい。
熊野町	観光地としての知名度が低い、滞在時間が短いなどの課題があり、圏域で連携して、新たな観光資源の掘り起こしや観光・交流事業の企画、効果的な情報発信を行う必要がある。 若い世代の視点による町の魅力の発見・発信につながる企画・取組を検討していただきたい。
坂町	効果的な情報発信について手法・発信内容も含め検討していただきたい。
安芸太田町	当町を訪れる観光客は自然探勝、登山を目的とした年配の方が多く、若者が少ない状況である。そのため、若者目線での観光資源の掘り起こしや観光コンテンツの創出など、若者が来町したくなる観光地創出・発信力の強化について検討していただきたい。
大崎上島町	町単独では観光地としての知名度が低いいため、新たな観光資源の掘り起こしや観光コンテンツの創出、効果的な情報発信等について検討していただきたい。

市町名	大学・高校等に期待する取組
世羅町	広島市内の大学生等による観光施設での通訳案内を、広島市内から遠方の自治体でも実施する取組について検討していただきたい。
岩国市	「広島、宮島に訪れた国内外の方々にはいかにして岩国まで足を運んでもらえるようPRしていくか」「旧岩国市内以外の周遊をどう促すか」「関東圏を含めた東日本地域の方の岩国錦帯橋空港の認知度を上げ、空港利用者・岩国市への観光客をどう増やしていくか」が大きな課題となっており、いかに効率よく情報発信をしていくか、良い取組方法をご教示いただきたい。
周防大島町	本町の自然環境を資源にした新たな観光等の企画や、その有効的な情報発信の方策などを検討していただきたい。
和木町	観光資源に乏しく、観光地と言えるのはファミリー向けの「蜂ヶ峯総合公園」のみである。近隣市町を含めた、ファミリー層をターゲットとした観光連携を検討していただきたい。
上関町	本町の観光は、1年を通じて釣り客が多く、夏には海浜公園へ訪れる海水浴客、春には城山歴史公園などの景勝地へ観光客が訪れる。しかし、市町単独での呼び込みや情報発信では限界がある。現在「ふるさと魅力発見ツアー」等、広島広域都市圏協議会で行っている観光事業もあるが、広島広域都市圏での新たな観光・交流事業の企画や効果的な情報発信について検討していただきたい。
田布施町	若年層の視点で、各圏域市町の新たな観光資源の掘り起こしや、既存の観光資源のブラッシュアップを行い、広島広域都市圏内の周遊につながるような取組を検討していただきたい。
平生町	交通の便が悪い地域（中山間地域や半島、離島などの辺地）における効率的かつ効果的な観光振興の取組を検討していただきたい。
浜田市	圏域で連携した周遊による滞在時間の延長につながる取組を検討していただきたい。また、交通アクセスが脆弱な当地域へのインバウンドの誘客につながる手法を検討していただきたい。
出雲市	出雲大社以外への誘客が少ないという課題があるため、圏域内で連携し、国内外の観光客をターゲットに新たな観光資源を掘り起こすとともに、観光コンテンツの創出や効果的な情報発信、周遊促進に繋がる取り組みを検討していただきたい。特に、観光客数が減少する冬季におけるコンテンツづくりや賑わいの創出、夜間のコンテンツづくりや賑わいの促進に焦点を当てて、取り組みを進めていただきたい。
益田市	近年、観光客の減少や、空港利用者の低迷が続いている。萩・石見空港を活用し、益田市の観光資源や中世（日本遺産）を魅力的に発信する取組を検討していただきたい。
飯南町	町単独では、観光地としての知名度が低く、滞在時間が短いなどの課題があり、圏域で連携することでの効果的な情報発信について検討していただきたい。
川本町	川本町は観光場所も少なく、知名度も低いいため、新たな観光資源を掘り起こす必要がある。圏域内市町との連携を含めた観光コンテンツの構築に関する取組について検討していただきたい。
美郷町	当町では、バリ島マス村との交流を通じた「バリの町づくり」を推進している。バリ島ではアートが盛んであり、バリを感じられるシンボルの制作や観光スポットづくり、アートを通じた地域活性化等を検討していただきたい。
邑南町	観光地としての知名度が低く、町内での滞在時間が短い。一般に観光資源として認知されていないようなモノ、コトについて活用した成功事例や活用方法について検討していただきたい。